

平成25年
4月1日
供用開始

南但クリーンセンター （南但ごみ処理施設）完成間近！



【バイオマス施設】

収集した“燃えるごみ”から破碎選別装置により紙や生ごみ等の有機資源を取り出し、メタン発酵槽において微生物の働きで発酵させます。発生したメタンガスで発電する施設です。



【リサイクルセンター】

“不燃ごみ・大型ごみ”については、機械で破碎した後、鉄・アルミ・可燃物・不燃物の4種類に選別し、それぞれ資源化・焼却処理・埋立処分を行います。“資源ごみ”は、手選別・機械選別により異物除去した後、品目ごとに圧縮処理や梱包のうえ、資源化を図ります。

1

持ち込みごみ
受付場所

■施設概要

- 名称／南但クリーンセンター（南但ごみ処理施設）
- 場所／兵庫県朝来市和田山町高田817番地1
- 規模／
 - ・バイオマス施設 36t/日×1系統（24時間運転）
 - ・焼却施設 43t/日×1系統（24時間運転）
 - ・リサイクルセンター 17t/日×1系統（5時間運転）

平成22年度より建設を進めている南但クリーンセンターが、朝来市和田山町高田（右岸道路沿線）に完成間近となりました。平成25年4月1日から供用を開始する予定です。本施設は、養父市、朝来市で構成する南但広域行政事務組合が事業主体で建設を進めてきたもので、資源の有効な利用を図るとともに、一般廃棄物の適正な処理および環境の保全を図ることを目的に整備されたものです。

本施設の稼働に伴い市内のごみが、「廃棄するもの」から「資源として活用するもの」に変わります。「ごみを資源として活用する社会」＝循環型社会が構築できるよう皆様の「ご協力をお願いいたします。」

ごみの搬入場所が変わります

南但クリーンセンターの稼働に伴い、市内のごみの搬入場所が変わります。

●ごみの受入れおよび処理する場所

4月1日からは、養父、朝来市内のごみは、南但クリーンセンターへ持ち込んでいただくこととなります。

●持ち込みごみの受付

▼受付日／平日（土日、祝祭日、12月29日～翌年1月3日は休

み）

※休日は持込指定日を設けていません。

・毎月第3の日曜日は、養父市内

・毎月第1の日曜日は、朝来市内

※持ち込み時の混乱を避けるため、各市別に設定を行っておりますので、ご協力をお願いします。

▼受付時間／午前8時30分～午後4時30分まで



③

【焼却施設】

バイオマス施設に適しないプラスチック等の可燃ごみ類、バイオマス施設からの発酵残渣、およびリサイクルセンターから発生した可燃ごみ類について、ストーカ炉で焼却を行います。

焼却炉の立ち上げ時にダイオキシン類が発生するのを抑制するため24時間の連続燃焼方式により稼働します。



②

③

進入路

県道 104 号線 (右岸道路)



【プラットフォーム】

収集車が集めたごみを投入する場所です。



【中央制御室】

焼却施設の機器等を集中管理します。

養父市内における「ごみ収集方式」が変わります

ごみの収集については、新たに「紙製容器包装」と「プラスチック製容器包装」の分別に取り組みます。

詳しくは、各地域の分別説明

3月末で、琴弾クリーンセンターを閉鎖します

琴弾クリーンセンターは、本年3月31日まで稼働し、その後閉鎖します。

4月以降は、ごみの持込みは出来ませんので、ご注意ください。

環境に配慮した取り組みを進めます

- ① 法令による基準より厳しい自主規制基準を設定します。排ガス濃度や燃焼温度を連続監視することにより、確実な運転管理を行います。
- ② 施設の稼働前、および稼働後において周辺地区の大気・水質・土壌を調査し、周辺環境に対する影響を検証します。
- ③ 周辺地区に排ガス濃度表示盤を設置し、施設の稼働時における各測定値を常時表示します。
- ④ 各測定値については、南但広域行政事務組合ホームページで公開します。

お問い合わせ

- 南但広域行政事務組合 (☎665・0146)
- ・ 南但クリーンセンター施設に関すること
- ・ 南但クリーンセンターへの持込ごみの対応に関すること
- ・ 施設見学に関すること
- 琴弾クリーンセンター (☎669・0229)
- ・ 養父市内での分別収集に係るごみ区分に関すること
- ・ 収集作業に関すること